

| テレワークの種類 | 在宅勤務 | モバイルワーク | サテライトオフィス | 狙い | 生産性向上 | 移動時間短縮 | 非常時の事業継続 | 顧客満足度向上 | WLB向上 | オフィス費用削減 | 通勤弱者対応 | 創造性向上 | 優秀な人材確保 | 省エネ・CO2対策 |
|----------|------|---------|-----------|----|-------|--------|----------|---------|-------|----------|--------|-------|---------|-----------|
| | ○ | ○ | | | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | |

企業の概要

| | | | |
|------|---------------|------|---------------------|
| 社名 | 株式会社東急コミュニティー | 都道府県 | 東京都 |
| 業種 | 分類不能の産業 | 従業員数 | 9,354人(うち正社員3,205人) |
| 事業概要 | 総合不動産管理業 | | |

テレワーク実施概要

| | |
|-----------|---|
| 雇用上の規定 | 就業規則に規定 |
| テレワーク担当部署 | 人事部ダイバーシティ推進PT |
| テレワーク対象者 | 全正社員の中で、モバイルPCを貸与されており在籍期間が1年以上且つ上長の推薦が受けられる者 |
| 実施者数 | 1,430人 |
| 実施日数 | 週1~2日 |

テレワークの導入・拡大の経緯

当社は総合不動産管理業者の中で「労働環境NO1」を目標として掲げており、社員が働きやすい環境を整えるべく、施策の一つとして在宅勤務制度を導入しました。当初は育児中・介護中の正社員を対象としておりましたが、導入から半年後にはモバイルPCを付与されている正社員は申請可能とし、対象者を拡大しました。その他、外出の多い営業担当者の業務負担を軽減するため、モバイル勤務制度を導入し、場所にとられない柔軟な働き方を推進しております。

テレワークの概要・特徴

在宅勤務及びモバイル勤務の対象者は、職種や申請事由等の限定はなく、「モバイルPCを付与されている正社員」としております。
在宅勤務は週1回、住所又は居所として届け出た場所での実施を許可しており、モバイル勤務は実施回数の上限は設けていないため、カフェ、喫茶店、図書館等にて業務に応じて都度実施可能となっております。

また、マネジメントとしては、在宅勤務実施時には、outlookにて業務予定の開示と上長への終業報告を行うとともに、社用携帯電話やskypeのチャット機能等を活用してコミュニケーションを取っています。その他細かなルールは「テレワーク勤務実施ルール」を定め明記しています。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

■営業効率向上

外出時・出張時にモバイルPC・ipad等を使用し業務を実施することにより、隙間時間を有効活用でき業務効率が上がった。

※正社員1人あたりの時間外労働時間(昨年対比):8.7%減

■身体的負担の軽減

事務所以外でモバイル勤務が可能になったことにより、営業担当者が事務所と訪問先を往復する回数が減り、身体的な負担が軽減された

■BCP対応

台風や大雨等の災害発生時、事務所への出社が困難な状況でも在宅勤務制度を利用することにより自宅にて通常通りの業務を実施することができた。

■通勤困難者対応

・病気の発症により外出が困難な社員が在宅勤務制度を利用することにより、就業を継続することができ、優良社員の退職を防ぐことができた。